

大館市60年の歩み

昭和26年4月	大館町、糸迦内村が解体合併して市制施行(人口3万56人)
昭和28年4月	大水害発生(被害総額約2億円) 市長に佐藤敬治氏当選
昭和29年7月	片町付近大火(焼失棟数137棟)
昭和30年1月	山田敬藏氏がボストンマラソンで優勝
昭和31年8月	市の記念日(4月1日)及び市章を制定
昭和33年3月	市役所を旧庁舎(現ホテルクラウンパレス秋北地)から移転
昭和36年10月	長木、上川沿、下川沿、真中、二井田の5村編入合併(人口5万34人)
昭和37年3月	末広町に公立大館病院新築
昭和38年12月	十二所町を編入合併(人口5万6107人)
昭和40年11月	東大館駅通りから出火、市制後最大の大火(焼失棟数1342棟)
昭和41年2月	御成町一丁目の大火(焼失棟数508棟)
昭和42年4月	上水道工事完成
昭和43年7月	第16回国体テニス・バレー・ボール・バスクケットボール種目開催
昭和44年10月	第88回秋田県種苗交換会開催
昭和45年8月	公立大館病院解散、市立総合病院設立
昭和46年12月	市長に石川芳男氏当選
昭和47年1月	花矢町を編入合併
昭和48年7月	大館市、比内町、田代町1市2町によるし尿処理場完成
昭和49年8月	県道大館・小坂線17年ぶりに開通
昭和50年10月	鳳凰山大文字焼きを実施
昭和51年11月	御成町二丁目大火、市制施行後4度目の大火(焼失棟数263棟)
昭和52年1月	市立総合病院改築完成
昭和53年5月	勤労青少年プール完成
昭和54年4月	公設卸売市場完成
昭和55年5月	有浦小学校全焼
昭和56年4月	第28回秋田県植樹祭開催
昭和57年4月	大館町、糸迦内村が解体合併して市制施行(人口3万56人)
昭和58年4月	市役所本庁舎増築工事完了
昭和59年4月	大館市、糸迦内村が解体合併して市制施行(人口3万56人)
昭和60年4月	大館市、比内町、田代町1市2町によるし尿処理場完成
昭和61年5月	忠犬ハチ公銅像再建
昭和62年3月	花岡工業団地全面完成
昭和63年9月	個人情報保護条例スタート
平成元年1月	第1回東京きりたんぽ祭り開催
平成2年2月	高規格道大館西道路建設工事スタート
平成3年3月	ふる里探訪並木名園名木に宗福寺庭園など12件を指定
平成4年4月	大館八幡神社の正八幡宮本殿と若宮八幡宮本殿が国重要文化財に指定
平成5年9月	台風19号本市直撃、被害額約8億1千万円
平成6年11月	市役所本庁舎増築工事完成
平成7年1月	市長に小畠元氏当選
平成8年2月	公共下水道供用開始
平成9年3月	総合福祉センターオープン



御成町二丁目大火

昭和53年3月	出川のケヤキを市文化財に指定
昭和54年4月	市立総合病院創立100周年記念式典 秋田犬会館完成
昭和55年10月	大館「曲げわっぱ」が国の伝統的工芸品に指定
昭和56年4月	市長に畠山健治郎氏当選
昭和57年2月	大館「曲げわっぱ」が国の伝統的工芸品に指定
昭和58年3月	市長に畠山健治郎氏当選
昭和59年5月	市長に畠山健治郎氏当選
昭和60年5月	市長に畠山健治郎氏当選
昭和61年10月	中央図書館完成(9月1日開館)
昭和62年3月	市長に畠山健治郎氏当選
昭和63年9月	市長に畠山健治郎氏当選
平成元年1月	市長に畠山健治郎氏当選
平成2年2月	市長に畠山健治郎氏当選
平成3年3月	市長に畠山健治郎氏当選
平成4年4月	市長に畠山健治郎氏当選
平成5年9月	市長に畠山健治郎氏当選
平成6年11月	市長に畠山健治郎氏当選
平成7年1月	市長に畠山健治郎氏当選
平成8年2月	市長に畠山健治郎氏当選
平成9年3月	市長に畠山健治郎氏当選



市役所本庁舎増築工事完成